



民児協 ぬくもり

No.17

【発行日】
令和5年3月16日

【発行】
笠間市連合民生委員
児童委員協議会

【編集】
広報委員会

民児協とは、民生委員児童委員協議会の略称です。



愛宕山の天狗

島山好文氏撮影

スローガン

支えあう 住みよい社会 地域から

昨年12月1日に民生委員・児童委員の一斉改選がありました。
各委員を地区版でお知らせいたします。



あいさつ
笠間市連合民児協
会長 井坂 フヂエ

日に日に寒さも和らぎ、春の便りが聞かれる頃となりました。
昨年12月の一斉改選により、笠間市連合民生委員児童協議会会長を拝命いたしました。
コロナ禍での3年間は、マスク着用での訪問もためられ、活発な活動が出来ませんでした。私たちは何気ない日常がいかに大切であったか、気づかされました。
生活様式の変化により、地域での孤立・貧困・虐待等様々な問題がおきております。

私たち委員は、日頃の訪問活動を通して、地域の問題を早期に発見し、福祉行政へのつなぎ役として今出来る支援を心がけていきます。
又、近年各地で発生する自然災害の際は支援が必要な方々の把握・避難場所の確認をし、誰もが安心して暮らせる地域づくりに取り組み、いつでも気軽に相談できる委員活動に、まい進してまいります。
皆様のご協力をお願い申し上げます。

民生委員活動について

私も民生委員に参加して早いもので3期目になりました。30年以上住んでいるのに判らない地区や人々が多く戸惑いました。接してみても色々な面での発見、そして自信にもつながる事が出来ました。

家庭での問題の中で相談を受け、何か良い方向での対応策はと考え、ミニデイサービスの利用を勧めた所本人は、お友達が出来、楽しく、生活にも落ち着きがみられホッとしました。

なかなか対象者の満足な対応にはなりません、少しでもお役に立て

た時には、安心して充実した気持ちになりました。

又、小学1年生の見守り下校では個性豊かな児童との対応も大変勉強になりました。これからも、地域の皆様とのつながりを大事にし、行政とのパイプ役として日々接していければと思っております。

民生委員として

担当地区で、両親を亡くしてひとり暮らしを始めた知的障がいのある息子（40代）の見守りが始まりました。

父親の葬儀の際、「弟がひとり暮らしとなるため、よろしく頼む」と、遠方に暮らすお姉さんからお願ひされました。

近所に住む人の話では、「その息子は母親に溺愛されて育ち、就職もせず、家に閉じこもっている」とのこと。

買い物から帰る姿は何度か見かけてはいたので、「何時に起きた？」と

飯は食べた？病院に行ってきた？薬は飲んだ？お姉さんから電話はあった？」など、毎日わずかな時間でも訪問し、顔を見ながら話し掛けることを心掛けて、4か月ほど過ぎた頃、引き受けてくれる施設が見つかったとの姉からの連絡があり、見守りが終わりました。

ひとり暮らしの知的障がい者への支援について暗中模索の毎日でした。
岩間のフリーマーケットや友部のふるさとまつりで、施設の人たちと一緒に元気に歩いている姿を見かけることもでき、ホッとしているところです。

二足のわらじ

民生委員として活動始動3期目に入りました。当初の先輩方のご支援とご教示が今では賜物となって現在があると感謝いたしております。

青少年育成に30余年関わっておりますが、時々同時期に活動していると、対応の相違を大きく感じる事があります。子どもは個性を生かし、将来を見据えながらの対応となりますが、お年寄りに対し何故か自然と柔らかな表情と思える気持ちになる自分に気づかれます。訪問する皆さんが今を大切にお過ごし頂く事を目指し、解決できる問題は私たちが

日頃の
民生委員・児童

あなたの

委員の活動から

そばで...

「孤独」の健康リスク

健康体で過ごしたいと思うのは、みんなの願いである。しかし、孤独が健康のリスクを高めていると言われている。

今は男女共に、1人住まいが増えてきている。行政区でも、関わりを持たずに生活している人も多くなりつつある。

昔は近所の見回り役の年配の方が多くいたような気がする。しかし、今では個人情報保護法の問題もあり、気軽に声をかけをしづらい状況にある。

田舎の良さは何処へ行っても

たんだらうか。向こう三軒両隣という言葉があるが、昔は地域で、子どもを育て、地域でお年寄りを見守ったものである。

しかし、今では行政区に加入しなかったり、近所付き合いをしなかったりする人が増えている。

このような中で、ますます民生委員の役割は重要である。私は役所と市民のパイプ役として、地域密着で全力奉仕したいと考えている。それが「孤独」の健康リスクをなくすことを願って。



ごあいさつ

笠間市長 山口 伸樹

民生委員・児童委員の皆様には、日頃から社会福祉の増進にご尽力をいただき、また、一斉改選により、150名の皆様に就任をいただいたことに對しまして、厚く御礼申し上げます。
さて、近年、少子高齢化や核家族社会の進行、住民同士の関係の希薄化に伴った、様々な福祉ニーズが複雑化・複合化してきている中、一方では、ひきこもりやヤングケアラーといった、新たな地域生活課題への対応が求められています。

こうしたニーズや課題に対応するため、市民にとつて最も身近な存在で、地域のことに精通され、また、行政との架け橋でもある、委員の皆さまに寄せられる期待は一層大きくなってまいります。市といたしましても、委員の皆さまが活動しやすい環境作りに引き続き努めてまいります。
最後に、笠間市民生委員児童協議会のますますの発展と、委員の皆様のご健勝とご多幸を心よりご祈念申し上げます。



友部地区

民生委員・児童委員、主任児童委員

地域の相談相手・行政とのパイプ役 3年間どうぞよろしく

令和4年12月1日

一斉改選

宍戸小学区

担当区域
上町、中町、下町、星山



大槻 隆
77-6331
宍戸支部(新任)



角田 隆
78-3895
宍戸支部(新任)



大根 法子
77-7704
宍戸支部(再任)



小菅 愛子
77-3400
宍戸支部(再任)



村 上 元 子
77-1083
宍戸支部(新任)



仲 野 よし子
77-6982
宍戸支部(再任)



米 川 美 和
77-0914
宍戸支部(新任)



米 川 容 子
77-5494
宍戸支部(再任)



橋 本 正 男
77-9009
東支部(新任)



い 岩 田 幸 雄
77-6285
宍戸支部(再任)



な 中 里 眞 理 子
77-4536
宍戸支部(新任)



い 磯 部 佐 智 恵
77-7801
宍戸支部(再任)



あ 青 木 と み 子
77-7677
東支部(再任)



と 友 部 豊 年
77-3478
東支部(新任)



た 瀧 本 は じ め
77-6461
東支部(再任)



し ら と 昌 夫
77-5361
東支部(新任)



た 高 野 康 司
77-7107
中央支部(再任)



ふ く 田 紀 子
77-5790
中央支部(再任)



い 橋 理 代
77-2473
中央支部(再任)



さ 谷 邦 子
77-0084
中央支部(新任)

児童・母子福祉委員会

発達障害について

9月13日笠間市こども育成支援センターより講師を招き発達障害の講話を頂きました。その折りのビデオ視聴の一部ですが報告します。



生活保護関係事項別研修会

7月14日茨城県ひきこもりセンター長、浅沼修司先生を講師にお招きし、ひきこもりに関する講話をいただきました。

最初に笠間市の取り組みについて社会福祉課の鈴木課長補佐より説明があり、続いて浅沼先生よりひきこもりの定義として「働かず家

委員会

事項別委員会の研修や活動を紹介

だより

9月28日社会福祉課障害グループから4名の講師を招いて、「障害の種類と内容、障がい福祉制度について」の議題で研修会を開きました。現在、①笠間市においては、手帳交付(身体障害者、知的障害者、精神障害者)が令和3年度で3936件と年々微増傾向となつてのこと。②各障害者手帳所持者の年齢別内訳として、身体障害者では60才以上で約80%を占めること。精神障害者では30才が約80%を占めること。③令和4年度笠間市一般会計予算において、歳出予算目的別内訳を見ると民生費が最も多いこと。④障

がいの自立に向けた取り組み内容の説明を受け理解促進が図られたこと。以上の知識を得ることが出来ました。その後、質問等を行い情報共有を図り、有意義な研修となりました。



高齢者福祉事項別研修会

抱え込まない。コロナでマスク使用のコミュニケーションがとれない。いざという時の備え、エーディングノートの活用等、日頃の活動に参考になる多くの発表がありました。今回の研修を通して、各地区委員同士の交流もでき有意義な研修会となりました。

生活保護関係委員会

ひきこもりについて

障害者(児)福祉委員会

障がい者の現状について

高齢者福祉委員会

高齢者福祉に関する意見交換会

8月26日市民センターいわまにおいて、笠間・友部・岩間地区委員による高齢者福祉事項別研修会を実施しました。感染予防に配慮し、少グループによる高齢者福祉に関する意見交換を各グループで行いました。

日頃の地域活動を通しての課題、ちよつとした心配事や気になること等を挙げ話しあいました。

敬老会等の行事との関わり方が、地域によって違いがあり、参加者名簿作成について行政への要望もありました。各グループが検討した事例は、家族の高齢化に伴う見守りの頻度について。ライン使用による見守りの将来的可能性について。問題を一人で全て解決しようとしな



横木 守
77-3951
北川根支部(再任)

旭丘団地、住吉団地、
みどり野団地

北川根小学区



藤崎 清
77-1214
大旭支部(再任)

旭平2、旭平団地、
緑ヶ丘団地



行男
090-6796-5821
大旭支部(新任)

旭平1、サンステージ



阿久津 英治
77-6826
大旭支部(再任)

旭台団地1・2・3・4



野口 節子
78-0139
北川根支部(新任)

住吉本宿、白百合



越安 洋
78-0159
北川根支部(再任)

石沢、長兎路全区



又宏 子
77-9373
北川根支部(再任)

睦団地、西原、西原住宅班、
コンフォートタウン西原



布施谷 智恵美
77-2827
北川根支部(再任)

旭団地、西脇、長野、
RG風の杜、グリーンウッド



長谷川 潔
78-0783
大原支部(新任)

下市原、中市原

大原小学区



箱田 素子
77-4573
北川根支部(再任)

柏井、柏井団地、旭丘、
仁古田全区、南丘団地



川良 雄
77-0948
北川根支部(再任)

随分附本郷・笠原、東原



山 均
77-5061
北川根支部(新任)

住吉新宿、湯崎、田向



須藤 敏夫
090-8809-6250
大原支部(新任)

館古宿、本内、原坪、筒埜



長谷川 道夫
77-2519
大原支部(再任)

香取、久保下寺、新宿、
小原団地



友部 順子
77-2794
大原支部(再任)

滝川1・2



中庭 栄一
77-3290
大原支部(再任)

上市原1・2



市毛 正明
77-8590
(再任)

友部地区全域



山口 正俊
77-6060
(再任)

友部地区全域



海老澤 佐賀恵
77-4715
(新任)

友部地区全域

主任児童委員
担当区域



高田 真弓
77-8207
中央支部(再任)

大沢中3、美原団地



田口 博
77-1275
中央支部(新任)

緑町1・2・3



塩畑 真紀子
77-1229
中央支部(新任)

当の越1・2



多川 英久雄
77-5651
中央支部(再任)

幸町、大沢中1・2



森 よし江
77-7349
東支部(新任)
令和5年3月1日~就任

柿橋北



大内 勉
77-6927
東支部(新任)

柿橋東・南



武藤 千秋
77-7943
東支部(再任)

柿橋西・中



井坂 フヂエ
77-0572
中央支部(再任)

青葉町



伊藤 重男
77-6123
東支部(新任)

富士町



藤枝 和也
78-0795
東支部(再任)

内郷、西内郷、飯田1・2・3



大島 正子
77-6980
東支部(新任)

西飯田



中山 務
77-1882
東支部(再任)

柿橋団地、東ヶ丘



菊池 美智子
77-4460
大旭支部(再任)

大沢下2



相澤 博美
77-7511
大旭支部(新任)

大沢下1



深澤 美穂子
77-0989
大旭支部(新任)

八幡台第1



米川 健一
77-4548
大旭支部(新任)

矢野下藤株・下郷、
若狭山団地、清住町

友部第二小学区



成田 恵子
77-7962
大旭支部(再任)

大沢上3



後藤 政見
77-8932
大旭支部(新任)

大沢上1・2



阿部 幸雄
77-3789
大旭支部(再任)

旭崎1・2、原団地



寺門 常康
73-4113
大旭支部(再任)

旭台、アークスタワー旭台

- 4月 社会調査（5月～8月）
- 5月 民生委員・児童委員の日
- 8月 笠間市戦没者追悼式に参列
- 9月 各会場の敬老会に参加協力
- 10月 「赤い羽根共同募金」の街頭募金活動に参加
- 11月 児童虐待防止推進月間 手作りのオレンジリボン配布
- 12月 一斉改選（1日）
- 令和5年 市社協友部支所「歳末支援金」事業に協力
- 1月 市社協友部支所「ふれあい訪問」事業に協力
- 2月 小学校訪問（友部地区5校）
- 通年 市社協友部支所「配食事業」に協力
- 定例会（月1回）
- 各種研修会参加



今回の一斉改選で退任された民生委員・児童委員は、24名です。それぞれ地域福祉活動に尽くされました。心から感謝申し上げます。ご苦労さまでした。

退任された民生委員・児童委員

六戸小学区	武田 富雄 横倉 一男
青野 民男 藤木喜代子	
芥川 麗子	
友部小学区	深谷 邦子 深澤 洋子
内桶 正夫 友部 庄一	
長谷川悦子 荒張 晴夫	
海老澤淳子 川原井幸江	
生天目純子	
友部第二小学区	大和田 勉 園部 敏子
川井 一郎 田中 敬一	
大垣 茂	
北川根小学区	鈴木 倫孝 上野 憲一
大原小学区	大澤 守生 高安 勝恵
主任児童委員	飯田 君枝
友部地区前会長 芥川 麗子	
民生委員・児童委員を委嘱され、関係機関や先輩方のご支援を頂きながら「誰もが安全で安心して住み続けられる街」を目標に活動してまいりました。	

退任にあたって

友部地区前会長 芥川 麗子
民生委員・児童委員を委嘱され、関係機関や先輩方のご支援を頂きながら「誰もが安全で安心して住み続けられる街」を目標に活動してまいりました。

大震災の時には安否確認に走り回ったことを思い出し、またこの3年間のコロナ感染拡大時には地域の活動にも制限が余儀なくされ、お互いに顔を合わせたの活動の大切さを痛感しました。このような活動を通して知り得た事・知り会えた事が大きな財産となりました。最後に、在任中お世話になりました皆様へ感謝申し上げますと共に、友部地区民児協の益々のご発展とご健勝をご祈念申し上げます。退任の挨拶いたします。

高齢者の変化に気付いたら

- step1 【声かけ】 高齢者に声をかける
- step2 【事実確認】 何があったか、事実を確認する
- step3 【つなぐ】 消費生活センターや行政機関への相談を勧める

相談窓口

場所 地域交流センターともべ「Tomoa」
電話 笠間市友部駅前1番10号（友部駅前口隣接）
0296（77）1313（直通）
受付時間 午前9時～正午
午後1時～午後4時
休日 第2・第4火曜日・日曜日、及び「Tomoa」休館日・祝日、年末年始

住民と行政機関とのパイプ役



民生委員・児童委員には守秘義務があり、知り得た情報は外へ漏らすことを禁じられています。住民からの相談の内容により、市行政や社会福祉協議会など関係機関に繋がります。どうぞ、安心して各区域の民生委員・児童委員にご相談ください。

行政機関 窓口

- 福祉に関する相談 社会福祉課 ☎（77）1101（内線157）
- 子育て支援について 子ども福祉課 ☎（77）1101
- 子ども心の発達や育児など 家庭児童相談室 ☎（70）5411（直通）
（月～金午前9時から午後5時まで）
- 高齢者に関すること 高齢福祉課 ☎（77）1101
- 笠間市地域包括支援センター ☎（78）5871（直通）

令和4年度から 笠間市社会福祉協議会が 法人後見受任事業を開始

成年後見制度とは？

成年後見制度は、認知症等により判断能力が低下した方について、成年後見人等を選ぶことで、その方が自分らしく安心して生活が送れるように、権利や財産を守るため、法的にさまざまな支援をする制度です。

成年後見人等には、家族、法律・福祉の専門家、法人などの中から適任者が家庭裁判所により選任されます。

どのような時に使う制度？

認知症が進み、預貯金の出し入れ等自信がない。市役所等から書類が届いても、何をすればよいかわからない。どのような福祉サービスがあり、どのように利用すればいいのか分からない。このような時に、成年後見人等が本人に代わって、預貯金や不動産等の財産管理、入院や介護サービスの利用に関する手続き契約、支払いを支援することができます。

法人後見とは

社会福祉法人や社団法人、NPO法人等の法人が本人の成年後見人になることです。親族などが個人で成年後見人になる時と同様に、判断能力が不十分な人の身上保護・財産管理を行います。当会ならではのネットワークや支援のノウハウを生かして、法人後見受任事業を行います。

相談窓口

当会では法人後見受任事業についてだけでなく、成年後見制度に関する一般的な質問にも相談を受け付けております。「将来、判断能力が低下した時の生活が心配」「親族が一人暮らししているが障害があるため、詐欺にあわないか心配」など気になることがありましたらご相談ください。

笠間市社会福祉協議会 生活支援グループ
TEL 0296-17710730

我楽展

友部地区 3年に1度開催

我楽展は、今から十数年前、民生委員・児童委員同士の親睦を図る為に趣味を発表する場をと、「民生委員・児童委員我ら自ら楽しむ展覧会」として、場所は友部図書館、時期は改選時の秋に名称「我楽展」として発足しました。初回は2010年秋、今回で5回目、回を重ねるごとに、栗、南瓜、米などの農作物、木工や手芸、書、写真、絵画や生け花、風船アート等の力作が揃いました。

ある委員が天国の御主人に届けた絵手紙は、想い出しても目頭が熱くなる作品でした。又市民の皆様からの感想も寄せられ、私たち民生委員・児童委員を身近に感じて頂く事が出来たのではと思います。

大いに楽しんで「我楽展」でした。



「明日があるさ」の5時から体操

笠間市下郷 井坂 典子

新型コロナウイルス感染症が拡大し、人が集まれなくなった頃、笠間市地域包括支援センターでは、一人で体を動かす「夕方5時の時報に合わせて体操しよう」という取り組みをはじめました。早速始めてみましたが、3日坊主の私は2、3日は続けたものの、1週間サボり、10日サボりとなり、5時の時報を聞くと体操しなくちゃと思いつつも、冬は寒くて、今日は雨だしとやらない理由をつけてばかり。やっと昨年のお正月から2ヶ月（チラシの記録シートの東海道五十三次のスタートからゴールまで）続ける事が出来ましたが、その後はまた体操が続きません。

「5時から体操」をずっと続けていた方も多いと思います。見習いたいです。そんな私が、昨春から続けているお勧め体操が、シルバリーハビリ体操の中の「嚙下体操」です。いくつか紹介します。

首の体操・肩の上下運動（首の動きをよくする）

ほっといき

（顔を筋群の強化）
口を大きく開ける・あごを左右に動かす（顎関節の運動）
舌を出す・歯茎を舌なめずりする（舌の強化）
発声練習（は）（か）と声を出す。
（は）は唇、（た）は舌、（か）は喉の奥のほうを使う。ここまで約6、7分です。大きな声を出すことは、誤嚥の予防にもなります。

今も夕方5時の「明日があるさ」の時報放送を聞きながら、お風呂の用意を始め、洗面所の鏡の前で、頬をふくませたり、舌を出したりして、自分でたまにおかしうて笑ってしまいう事もあります。

夕食前の体操としても、嚙下・発声はお勧めです。ちょっと始めてみませんか。まずは、首の体操と肩の上下運動。いえ、アッ・プッ・プと頬を膨らませてみませんか。

短歌

黙々と 幼き草を 見つけ取る
ひとり遊びに 春の日和く
道の駅長蛇の先にモンブラン
俺の栗等の晴れの舞台よ
友部 須藤 勝雄
道のべに見付けし四つ葉のクローバーに
コロナの終息ただ願ひをり
岩間 深谷 充代

全国民生委員・児童委員功労者表彰

（在任期間が20年以上の者）

海老澤淳子 南指原淑子
菊池美智子 岡野 博之
小菅 君枝 宮本やす子
川崎 史子 岡野トク子

茨城県民生委員児童委員協議会会長表彰

（在任期間が9年以上の者）

岡野 修一 近藤 純子
飯村 正子 青野 民男
森 和以 高野 康司
田中 恵子 荒張 晴夫
蘭部 治 川原井幸江
藤枝 哲男 大和田 勉
仲田 耕益 園部 敏子
塩畑 二洋 田中 敬一
田山 誠 齋藤 清
太田 勉 長谷川道夫
長堀久美子 山本 通子
小林 早苗 富樫仁之介
須藤 甲治 柳原 優子
新名 光枝 鬼澤 正
大嶋 悦子 堀 幹雄
湊 三津子 久保田陽子

茨城県社会福祉大会における社会福祉事業功労者・自立更生者褒章

（在任期間が15年以上の者）

海老沢照子 生天目純子
横堀 松壽



退任にあたって

前笠間市連合会長 常井 滋

一斉改選を機に退任することになりました。20余年の在任期間には、「生活保護」等の社会福祉から、高齢化・核家族化などに伴い「ひとりも見逃さない」を合言葉に「見守り」へと委員の活動のメインが変化しました。その期間に委員並びに関係機関の皆様などたくさんの方々との思い出多く充実した時期を過ごすことができました。暖かくご指導ご支援を頂きましたことに感謝申し上げます。
「コロナ禍」の中ですます活動に気を配らなければならぬことがありますが、
「笠間市民児協」の益々の発展と皆様のご健勝をご祈念申し上げます。

あとがき

民児協会報「ぬくもり」第17号をお届けいたします。
民生委員・児童委員として、これからも地域に寄り添い、皆様に「ぬくもり」を感じていただける活動を目指していきますので、ご指導ご協力をお願いいたします。

広報委員会

委員長

市川 芳一

副委員長

飯村 正子

小菅 栄子

委員

新名 光枝

羽根田すみ子

郡司 正一

横木 守

寺門 常康

高田 真弓

打越 久勝

島山 好文

大久保きよ子

旧委員

【委員長】生天目純子 【副委員長】太田 勉・小松崎 晟

【委員】田中恵子・深澤洋子・打越安洋・田中 敬一